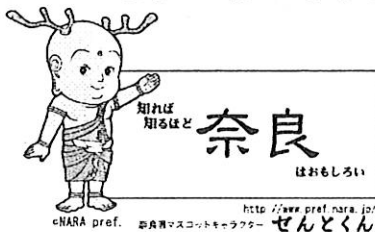


第30回 近畿手話通訳問題研究討論集会

日程：2013年12月14日（土）～15日（日）

会場：奈良県社会福祉総合センター



集え！大和の地へ
～30年の歩みの上に立ち さらなる絆を深めよう～

～大和は国のまほろば～ ここ奈良県で第30回目の記念すべき近畿手話通訳問題研究討論集会が、近畿の仲間をお迎えし開催できますこと大変嬉しく思っております。

この10数年、福祉制度が大きく変わりましたが、私たちの暮らしは豊かになったでしょうか。手話通訳者はいつでもどこでも派遣できるようになったでしょうか。実際には、いろんな制約があり、住んでいる地域によっても大きな違いがあります。

2013年4月からは手話通訳者の派遣がコミュニケーション支援事業から意思疎通支援事業に変わりました。これで、今までの制約を解消することができるでしょうか。

広域の派遣が都道府県で可能になることと手話奉仕員養成事業が必須事業となったことは良いことですが、私たちが望む「いつでもどこでも誰とでも自由に」コミュニケーションが取れる社会の実現には、ほど遠い状況です。

この現状を変えるためには何ができるでしょうか。

今、全国各地で展開している「情報・コミュニケーション法」「手話言語法」の制定をめざす運動が、制度を見つめ、今後の改革につながる取り組みです。

私たちが近畿各地より日々の実践・報告を持ち寄り、30年の歴史ある近畿手話通訳問題研究討論集会の場で研鑽し合い、また地域で活かしていく。この積み重ねが私たちの願う社会の実現への近道ではないでしょうか。

ぜひ多くの皆様のご参加を！ 心からお待ちしております。

主催：近畿ろうあ連盟 近畿手話通訳問題研究会 近畿手話サークル連絡会

主管：第30回近畿手話通訳問題研究討論集会実行委員会

（社）奈良県聴覚障害者協会 奈良県手話通訳問題研究会 奈良県手話サークル連絡会

後援（予定）：奈良県、奈良県市長会、奈良県町村会、社会福祉法人奈良県社会福祉協議会

「第30回近畿手話通訳問題研究討論集会」参加のご案内

1. 日程表

		11:00	12:30	13:00	15:00	15:15	17:00	18:30
12月14日(土)		司会者 共同研究者 会議	受付	記念講演	移動	分科会	移動	交流会
12月15日(日)	受付	分科会	昼食	分科会		司会者 共同研究者 会議		
	9:00	9:30	12:00	13:00	15:30		16:30	

2. 申し込み・問い合わせ先

第30回近畿手話通訳問題研究討論集会 実行委員会

〒634-0061

奈良県橿原市大久保町 320 番地 11 奈良県社会福祉総合センター

社団法人奈良県聴覚障害者協会内

TEL 0744-29-0133

FAX 0744-29-0134

メール since1948-nda@kcn.jp

※件名に必ず 近通研討論集会 と入れてください。

3. 参加費 3,000円

4. 申し込み資格・方法

- ・参加資格は、主催団体の会員であること。
- ・必要事項を申込書に記入し、費用を添えて各府県聴覚障害者協会にお申し込みください。
- ・各府県聴覚障害者協会は、申込書を取りまとめて期日までに実行委員会へお送りください。
- ・各分科会の参加人数に偏りがないように各府県で調整をお願いします。

5. 申し込み締め切り 2013年10月31日(木)

6. 保育について 保育費 300円

- ・保育時間 12月14日(土) 12:30~17:00
12月15日(日) 9:00~15:30
- ・対象年齢は、3歳以上6歳までです。
- ・昼食時には子どもを迎えに来てください。
- ・おやつについては各自ご用意ください。
- ※アレルギー等を考慮し実行委員会では用意いたしません。

7. 交流会について

- ・日 時 12月14日(土) 18:30から(受付:18:00~)
- ・場 所 檀原オークホテル 檀原市久米町神宮前905番地
- ・参加費 5,000円

8. 書籍などの販売について

- ・書籍などの販売を希望する方は、各府県聴覚障害者協会にお申し込みください。各府県聴覚障害者協会は取りまとめて10月31日までに実行委員会までお申し込みください。後日「書籍・その他販売申込書」をお送りします。
- ・実行委員会が指定する場所で販売してください。なお、販売及び管理については各申込者にてお願いします。
- ・販売物は当日持込でお願いします。実行委員会ではお預かりしませんので、ご了承ください。

9. 署名・カンパについて

- ・署名・カンパなどを希望する方は、署名用紙・カンパ用紙の見本を1部添え各府県聴覚障害者協会にお申し込みください。各府県聴覚障害者協会は取りまとめて10月31日までに実行委員会までお申し込みください。後日、署名・カンパについてご連絡します。

10. レポートについて

- ・形式はA4横書きで2枚以内です。各団体を通してご提出ください。
- ・レポートの1行目に「第〇分科会 題名」、次の行に「所属団体名 発表者名」を必ずご記入ください。
- ・字体、レイアウトなどは自由ですが、作成はパソコンでお願いします。提出された原稿はそのまま印刷します。
- ・発表時にプロジェクターなどが必要な方は、事前にご連絡ください。ただし、準備ができない場合もありますので、ご了承ください。
※パソコンは報告者で用意をお願いします。
- ・提出締め切りは、10月31日です。追加資料は当日でも受付しますが、必要部数を印刷してお持ちください。

11. 分科会について

- ・第4分科会「マスメディアによる情報保障」に参加される方で、地域の手話付番組等について討議されたい方はデータをお持ちください。※データについては詳細をご連絡ください。

12. 触手話通訳・対面手話通訳・要約筆記について

- ・実行委員会では用意いたしませんので必要な方は各自で手配をお願いします。
※記念講演には要約筆記がついています。

13. ビデオ撮影・録音はご遠慮下さい。

14. 青年のつどいについて

- ・青年のつどいを開催します。日程・場所については速報でお知らせします。

記念講演

「ろう運動家と 手話通訳者の生き方を見て」

講師：豆塚 猛 氏（写真家）

＜参加者の皆さんへ＞

全通研と関わって30年、今の若い人たちは初代の運営委員長、伊東雋祐をどのくらい知っているでしょうか？ 研究誌の取材を通して知った運営委員長、伊東雋祐さんや市川恵美子さんの魅力を伝えたいと思います。また、全日本ろうあ連盟の季刊誌みみの連載の取材を通して知った全国のろう運動家の生き方についてもお話します。

＜講師 プロフィール＞

写真家。1955年、奈良県生まれ。奈良県立畝傍高校卒業。近畿大学農学部卒業。写真スタジオ助手を経て、洛西ジャーナル記者、デザイン事務所勤務。30歳でフリーランスに。その頃から障害者関係の撮影に関わり、全国手話通訳問題研究会、全日本ろうあ連盟の仕事を担当するようになり今に至る。出版物『手話知らんですんません』、『ドンが聞こえなかった人々』、『西原海いのちのメッセージ』など。



分科会

（テーマ・討論の柱）

第1分科会「手話通訳制度」

討論の柱

- ①手話通訳の設置・派遣制度の現状と課題
- ②私たちが求める手話通訳者像
- ③専任通訳者の役割と身分保障
- ④裁判員制度と手話通訳

第2分科会「手話」

討論の柱

- ①地域で使われている手話の収集・整理・保存の取り組み
- ②いろいろな分野での手話の研究や普及

第3分科会「手話講習会」

討論の柱

- ①手話奉仕員及び手話通訳者養成事業の現状と課題
- ②各種手話講習会の現状と課題
- ③講師養成の現状と課題

第4分科会「マスメディアによる情報保障」

討論の柱

- ①手話（通訳）・字幕付き放送の現状と課題
- ②緊急時の情報保障
- ③NPO 法人CS 障害者放送統一機構の現状
- ④政見放送の現状と課題

第5分科会「手話サークル」

討論の柱

- ①聴覚障害者とともに歩む手話サークルとは
- ②地域に根ざした手話サークルとは（災害・生活支援）
- ③手話サークルの運営のあり方

第6分科会「聴覚障害者の医療と生活」

討論の柱

- ①聴覚障害者が安心できる医療保障とは
- ②医療場面での手話通訳保障について
- ③医療関係者との連携や地域のつながり 生活支援

第7分科会「聴覚障害者と労働」

討論の柱

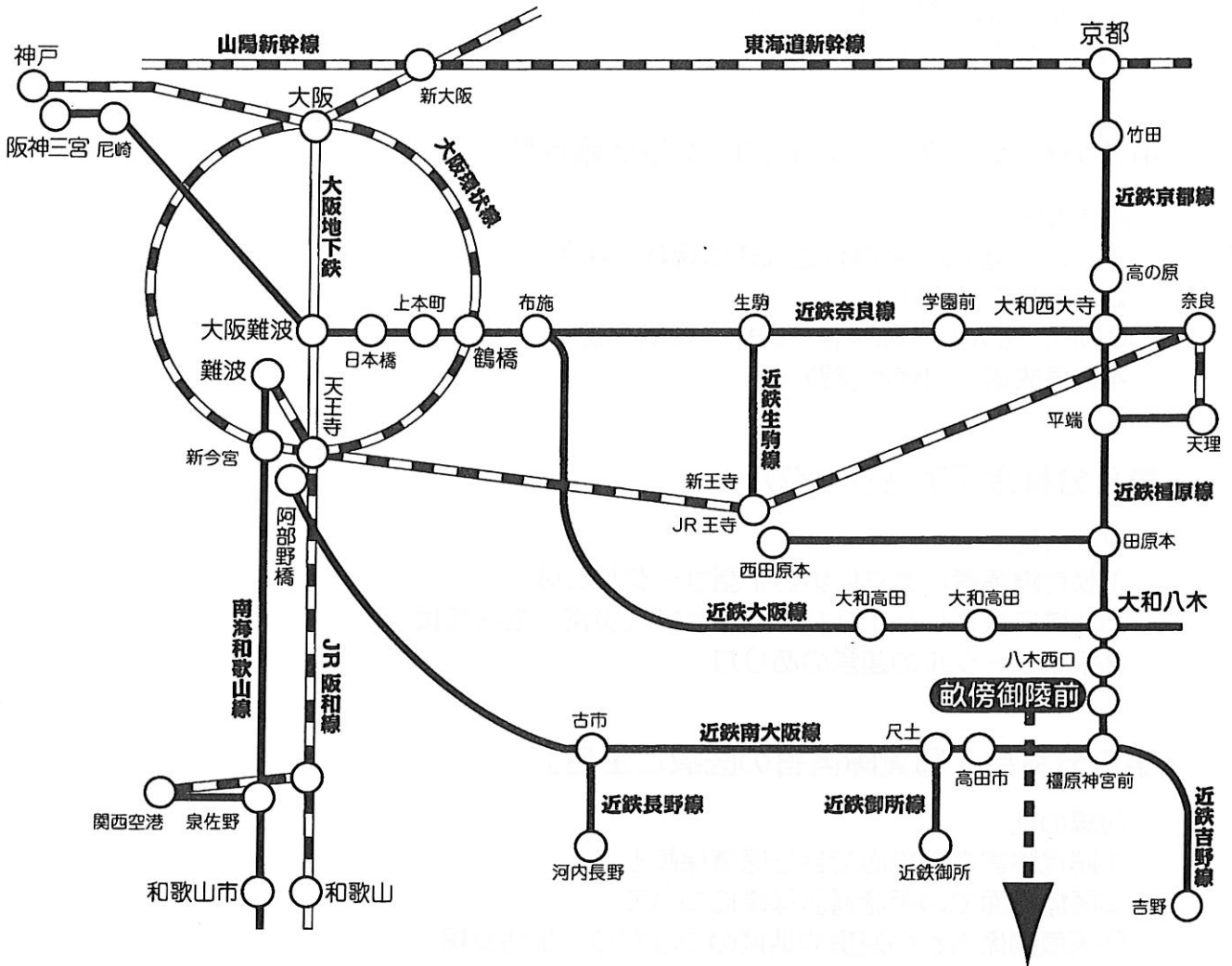
- ①聴覚障害者と雇用をめぐる地域の動き
- ②就労移行制度を働く者の立場から考える
- ③職場での聴覚障害者へのコミュニケーション保障
- ④手話協力員、相談員の仕事

第8分科会「手話通訳者の健康」

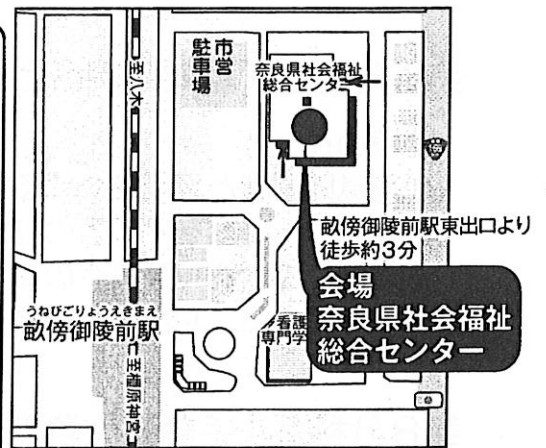
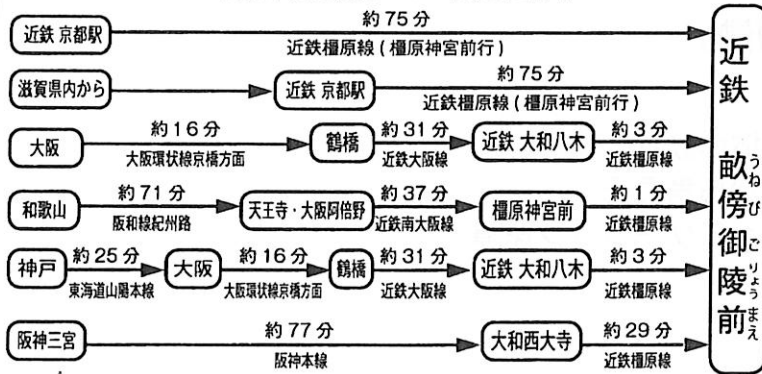
討論の柱

- ①健康で手話通訳を続けるために
- ②各地の健康の取り組み
- ③私の健康法（みんなで経験を語り合きましょう）

交通の案内



近鉄御陵前までの所要時間



会場 奈良県社会福祉総合センター
 〒634-0061 奈良県橿原市大久保町 320-11
 電話 0744-29-0111 (大代表)

「第30回近畿手話通訳問題研究討論集会」参加申込書

フリガナ			
氏名		ろう・健聴・盲ろう	男・女
住所	〒 府 県		
連絡先	TEL — —	FAX — —	
所属団体		職業	
分科会	第1希望 () 分科会		第2希望 () 分科会
諸経費 (内訳)			
参加費	3,000円	○	3,000円
15日(日)昼食代	1,000円		円
保育費	300円		円
交流会参加費	5,000円		円
青年のつどい	—————		—————
合 計			円

・・・・・・・・・・・・・・・・キリトリ・・・・・・・・・・・・・・・・

領収証 (兼 参加者控)

2013年 月 日

様

参加希望分科会	
第1希望	第 分科会
第2希望	第 分科会

諸経費	1. 参加費	3,000円
	2. 昼食代	円
	3. 保育費	円
	4. 交流会参加費	円
	合 計	円

受領担当者

印